

<単元> 第7章 現代の日本と世界

1節 戦後日本の発展と国際社会 ～ 2節 新たな時代の日本と世界 (教科書p.239～p.275)

<めあて>この時代の学習内容を確認し、20世紀後半から現在までの日本は、どのような時代と言えるか、もう一度考えよう。

1 次の六つの語句は、この章で学習した用語です。どのような意味の用語か、自分の言葉でそれぞれ説明しよう。うまく説明できない場合は、掲載されたページにもどって確認しましょう。また、確認した用語を教科書 p.274 の年表の から のどこにあてはまるか、書き入れましょう。

用語	参考	説明	年表 (アルファベット)
石油危機	p.255		
サンフランシスコ平和条約	p.248		
E U	p.259		
高度経済成長	p.254		
G H Q	p.243		
冷たい戦争 (冷戦)	p.246		

2 下の表は、戦前の旧憲法と戦後の新憲法の内容を比較したものです。教科書 p.274 の②の表を見ながら空欄を埋め、表を完成させましょう。(ア～オだけでもよい)

ア		イ
	発布・公布	
	施行	
	形式	
	主権	ウ
	内閣	
	議会・国会	
	人権	エ
	軍隊	オ
	地方自治	

3 2の表を見て、戦前の旧憲法と戦後の新憲法のちがいを説明しましょう。

--

4 教科書 p.274 の年表の「政治」の欄から外国と関係する事柄を抜き出し、気付いたことを書いてみましょう。

【外国と関係する事柄】
【気付いたこと】

5 これまでの学習をもとに20世紀後半から現在までの日本は、どんな時代と言えそうか書いてみましょう。またなぜそう書いたのか、理由も説明しましょう。

【理由】文章や図を使って説明してみましょう。(教科書 p.275 の「みなさんの作った図」参考)